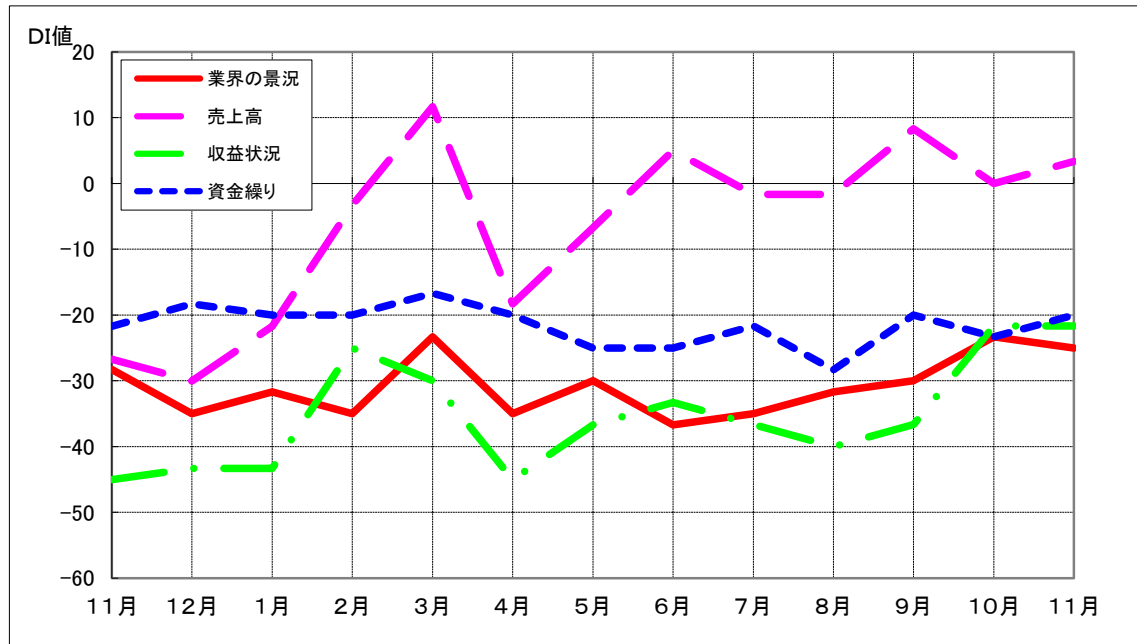


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 令和4年11月～令和5年11月

単位:ポイント



	R4		R5										
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
業界の景況	-28.3	-35.0	-31.7	-35.0	-23.3	-35.0	-30.0	-36.7	-35.0	-31.7	-30.0	-23.3	-25.0
売上高	-26.7	-30.0	-21.7	-3.3	11.7	-18.3	-6.7	5.0	-1.7	-1.7	8.3	0.0	3.3
収益状況	-45.0	-43.3	-43.3	-25.0	-30.0	-45.0	-36.7	-33.3	-36.7	-40.0	-36.7	-21.7	-21.7
資金繰り	-21.7	-18.3	-20.0	-20.0	-16.7	-20.0	-25.0	-25.0	-21.7	-28.3	-20.0	-23.3	-20.0

11月のDI値は前月と比べ、2項目改善、1項目不変、1項目悪化となった。「売上高」DI値は3.3ポイント改善の3.3ポイント、「資金繰り」DI値は3.3ポイント改善のマイナス20.0ポイント、「収益状況」DI値は±0のマイナス21.7ポイント、「業界の景況」DI値は1.7ポイント悪化のマイナス25.0ポイント、となった。

前年同月比でみると、全項目で改善となった。「業界の景況」DI値は3.3ポイント改善、「売上高」DI値は30.0ポイント改善、「収益状況」DI値は23.3ポイント改善、「資金繰り」DI値は1.7ポイント改善となった。

製造業では、引き続き、原材料や燃料、原材料価格の高止まりや高騰による収益悪化の報告があり、収益状況の改善には至っていない。食品製造業では業績不振による廃業が発生し、同業者に不安が広がった。製材業等では地域での人口減少の影響による仕事量の減少の報告があり、また、一般機器や生コン製造業では人手不足による出荷量の減少等、厳しい状況が続いている。

非製造業では、残暑の影響により、青果では取扱量が減少し、小売店ではまだ秋の商戦が続いており冬物の動きが悪くなっている。一方で、天候が良かったことから一部商店街の来客数は増加した。また、ホテルや飲食関係でも宴会等が回復しつつある。建設業では職人不足もあり、工期が延びるなど工事受注への不安定要素があるようだ。